

第四十三回 貴族院議事速記録第十五號

大正九年七月二十五日(日曜日)

午前十時十八分開議

議事日程 第十五號 大正九年七月二十五日

午前十時開議

- 第一 (政府提出) 大正九年勅令第八十七號(承諾ヲ求ムル件) 會 議(委員長報告)
- 第二 大正九年勅令第一百七十一號(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會 議(委員長報告)
- 第三 大正九年勅令第四十八號(承諾ヲ求ムル件)(衆議院送付) 會 議(委員長報告)
- 第四 大正四年法律第十六號中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第五 朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案(衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第六 賠償金特別會計法案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第七 明治三十八年法律第十七號中改正法律案(政府提出、衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第八 現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案(衆議院送付) 第一讀會ノ續(委員長報告)
- 第九 社寺境内地無償交付ニ關スル法律制定ノ請願 會 議
- 第十 弘前田代間輕便鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第十一 寺院並佛堂ノ財產管理ニ關スル法律制定ノ請願 會 議
- 第十二 增加恩給増額ノ請願 會 議
- 第十三 本邦野生羊族保護ノ請願 會 議
- 第十四 萩小串間並益田萩間鐵道速成ノ請願 會 議
- 第十五 市町村義務教育費國庫負擔金増額ノ請願 會 議
- 第十六 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願 會 議

- 第十七 私立中等學校國庫補助ノ請願 會 議
- 第十八 上士幌ルベシニ間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第十九 帶廣苦小牧間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第二十 國分都城間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第二十一 五條新宮間鐵道敷設ノ請願(文書表第四十五號) 會 議
- 第二十二 荒地免租年限延長ニ關スル請願 會 議
- 第二十三 温泉保護法制定ノ請願 會 議
- 第二十四 葉煙草賠償金割増制度設定ノ請願 會 議
- 第二十五 家用醬油稅納期ニ關スル請願 會 議
- 第二十六 五條新宮間鐵道敷設ノ請願(文書表第五十八號) 會 議
- 第二十七 幸崎佐賀關間輕便鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第二十八 東京市上水道工事費國庫補助ノ請願 會 議
- 第二十九 出雲大社境内擴張工事費國庫補助ノ請願 會 議
- 第三十 松阪櫻井間鐵道敷設ノ請願 會 議
- 第三十一 櫻井松阪間鐵道敷設ノ請願 會 議

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

〔瀬古書記官朗讀〕

一昨二十三日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

大正八年法律第九號中改正法律案

議院法中改正法律案

小額紙幣發行ニ關スル法律案

公有林野官行造林法案

關稅定率法中改正法律案

貨幣法中改正法律案

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

大正七年度豫備金支出ノ件外七件(承諾ヲ求ムル件)特別委員會

委員長 伯爵中川 久任君 副委員長 谷森 眞男君

明治三十八年法律第十七號中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵勸修寺經雄君 副委員長 高崎親章君

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案特別委員會

委員長 伯爵清棲家教君 副委員長 阪本鈺之助君

戰時海上再保險法廢止法律案特別委員會

委員長 伯爵松木宗隆君 副委員長 子爵實吉安純君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

請願委員會特別報告第二號

大正九年勅令第七十一號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

大正九年勅令第四十八號(承諾ヲ求ムル件)可決報告書

大正四年法律第十六號中改正法律案可決報告書

明治三十八年法律第十七號中改正法律案可決報告書

戰時海上再保險法廢止法律案可決報告書

勳一等 芳磨王殿下

昨二十四日情願ヲ允サレ華族ニ列セラレタルニ依リ貴族院議員ノ資格ハ消滅セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

獸疫豫防法ニ依リ下付スル手當金ニ關スル法律案特別委員會

委員長 子爵秋月種英君 副委員長 男爵德川厚君

現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵廣澤金次郎君 副委員長 男爵宇佐川一正君

南滿洲鐵道株式會社ノ株式引受ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵松平賴壽君 副委員長 男爵目賀田種太郎君

官吏吏員處罰ニ關スル法律案特別委員會

委員長 岡田文次君 副委員長 子爵伊東祐弘君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

大正八年法律第五號中改正法律案可決報告書

朝鮮ニ於ケル國勢調査ニ關スル法律案可決報告書

獸疫豫防法ニ依リ下付スル手當金ニ關スル法律案可決報告書

現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案可決報告書

大正六年度歳入歳出總決算大正六年度各特別會計歳入歳出決算審査報告

書

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ本院ノ議決ニ同意シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

郵便貯金法中改正法律案

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、近藤男爵病氣ニ付

キ南滿洲鐵道株式會社ノ株式引受ケニ關スル法律案ノ特別委員ノ辭任ノ趣ヲ

申出デラレマシタ、許可ヲ致シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス、其補缺ト致シテ男爵池田

長康君ヲ指名イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ本日ノ議事日程ニ移リマス、日程第一大正

九年勅令第八十七號承諾ヲ求ムル件、政府提出、會議、委員長報告、松浦伯爵

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

大正九年勅令第八十七號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十二日

右特別委員長

伯爵松浦 厚

貴族院議長公爵德川家達殿

〔伯爵松浦厚君演壇ニ登ル〕

○伯爵松浦厚君 是ヨリ大正九年勅令第八十七號承諾ヲ求ムル件ニ付キマシ

テ報告ヲ申上ゲマス、此特別委員會ニ於キマシテハ、三回特別委員會ヲ開キ

マシテ、政府委員ノ説明竝ニ質問應答ヲ重ネマシタノデアリマス、此際ハ會

期モ切迫シテ居リマスルカラシテ、大體ニ付キマシテ、極ク簡單ニ御報告ヲ

申上ゲマス積リデアリマス、此大正九年ノ勅令第八十七號ハ、同盟國及ビ聯

合國ト獨逸國トノ間ニ締結セラレマシタル所ノ平和條約ノ實施ニ伴ヒマシ

テ、帝國ニ於キマシテ、同條約ノ公布ノ日、即チ大正九年一月十日ヨリ致シ

マシテ、三箇月間即チ四月九日マデニ同條約ノ中ノ三四條ニ依リマシテ、

獨逸國ト日本國トノ間ニ於キマシテ、混合仲裁裁判所ヲ設置スル必要ガ起リ

マシタ次第アリマス、此混合仲裁裁判所ノ設置ヲイタシマシタ上ハ、其運用ニ付キマシテモ、特別ニ規定ヲ制定スル必要ガアリマシテ、此勅令ガ出マシタ、即チ此勅令ヲ出サレマスルニ付キマシテハ、帝國憲法ノ第八條ノ第一項ニ依リマシテ、此勅令ヲ公布セラレタノデアリマス、此勅令ハ唯一時ノコトデナク、此問題ノ繼續イタシマスル迄、長ク繼續ヲスル必要ガアルト思フノデアリマス、帝國憲法ノ第八條第二項ニ依リマシテ、帝國議會ノ承諾ヲ求メル爲ニ取リモ直サズ此勅令ハ出タ譯デアリマス、御承知ノ如ク、天皇陛下ガ憲法上ノ大權ニ依ラレマシテ平和條約ヲ御批准セラレマシタル以上ハ、此ノ平和條約ノ規定ニ依リマシテ、帝國ト獨逸國トノ間ニ混合仲裁裁判所ノ設置ヲ見ルニ至リマシタコトデアリマス、此混合仲裁裁判所ノ設置ニ伴ヒマシテ、先ヅ其運用ニ付キマシテハ、特別規定ヲ制定シナケレバナラス譯デアリマス、此勅令ヲ見マスレバ第一條ハ即チ混合仲裁裁判所ガ司法裁判所デ受理スベキ性質ノ事件ニ付キマシテ判決シタルコトハ、即チ我が司法裁判所デ確定シタルモノ、判決ト、同一ノ效力ヲ有シテ居ルモノト規定シテゴザイマス、ソレガ第一項デアリマス、又第二項ニ、即チ第一項ノ判定ニ依リテ起ル所ノ強制執行ヲ致シマスル場合ニモ、民事訴訟法ニテ外國裁判所ノ判決ニ依ル強制執行ヲヤルト云フ規定デゴザイマスカラ、ソレヲ準用スト規定セラレタ譯デアリマス、第二條ニハ前條ノ混合仲裁裁判所ノ囑託ニ因リ司法裁判所ニ書類ノ送達及ビ證據調ニ付キマシテ、法律上ノ補助ヲナスコト云フコトヲ規定セラレタ、同條第二項ニ依レバ前項ノ法律上ノ手續ニ付キマシテハ、別ニ勅令ニ定メタコトガアリマス、此勅令ハ即チ第百七號デアリマス、第三條ニハ、即チ第一條ノ混合仲裁裁判所ニ於キマシテ、事件ヲ提起サレマシタル際ニ、是レガ時効ヲ中斷シテ延長スルコト云フ場合ニ際シマシテハ、即チ裁判所ノ時効中斷ト云フコトノ請求ト等シイモノト看做スコトガ出來ル、此規定セラレタモノハ混合仲裁裁判所ノ權限ニハ四項ゴザイマスルケレドモ、此四項ニ依リマシテ、我國ニ引用セラレルコトハ其中ノ三項デアリマス、即チ財産、權利及利益ニ關スルノ事項、ソレカラ契約、時効、判決ニ關スル事項、工業所有權ニ關スル事項此三ツデアリマス、尙ホ混合仲裁裁判所ヲ置カル、ニ付キマシテハ、之ニ關聯シテ御承知ノ通りニ勅令第四十八號ノ財産管理ト云フ勅令ヲ併セテ出シテ居ル次第デアリマス、此第八十七號ノ勅令ノ三箇條ノ中ニハ色々難カシイ法理上ノ關係デゴザイマシテ、多少論議スベキ點ガゴザイマス

ケレドモ、是ハ唯今申上ゲマス通り、政府委員ノ外務、司法兩省ノ政府委員ヘ質問イタシマシタ結果、多クハ其箇條ニ付テ了解シ得タ次第デアリマス、何シロ御承知ノ通りニ、此平和條約ハ既ニ御批准アラレマシタ以上ハ、今日此勅令ヲ承諾イタスコトハ當リ前ノコト、考ヘマス、若シヤ議員諸君ニ於カレマシテ深イ御質問ガアラセラレマスナラバ、願クバ政府委員ニ質問アラムコトヲ希望イタシマス、私共特別委員會ニ於キマシテ、慎重審議ヲ重ネマシテ、全員一致シテ承諾ヲ與フルコト、致シマシタ次第デアリマス、右御報告イタシマス

○議長(公爵徳川家達君) 別段發言者モ無イヤウデゴザイマスカラ採決ヲ致シマス、本案ノ承諾ヲ與フベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス、御異議ガナケレバ日程第二、第三ノ議案ハ同一委員ニ付託セラレマシタカラ一括シテ委員長ノ報告ヲ煩ハシマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、大正九年勅令第百七十一號、承諾ヲ求ムル件、第三、大正九年勅令第四十八號、承諾ヲ求ムル件、衆議院送付、會議、右委員長報告、板倉子爵

大正九年勅令第百七十一號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十三日

右特別委員副委員長

子爵板倉 勝憲

貴族院議長公爵徳川家達殿

大正九年勅令第四十八號

右承諾スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十三日

右特別委員副委員長

子爵板倉 勝憲

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵板倉勝憲君演壇ニ登ル〕

○子爵板倉勝憲君 唯今日程ニ上リマシタ大正九年勅令第百七十一號及ビ勅令第四十八號ニ付キマシテ、特別委員會ノ經過及ビ結果ヲ委員長ニ代リマシテ、私カラ御報告ヲ申上ゲマス、此ニツノ勅令ハ過般成立シマシタ日獨平和條約ノ規定ニ基キマシテ、日本人ガ獨逸人ニ對スル金錢債權及ビ此戰時中獨逸政府ガ行ヒマシタル非常手段即チ非常措置、移轉措置ト云フ文字ヲ使ッテアリマス、向ニ居ッテ日本人ノ品物ヲ差押ヘタルモノニ對シテ、日本人ガ、獨逸政府ニ對スル損害賠償權、斯ウ云フモノニ對シテ引當トシテ獨逸人、獨逸人ト申シマシテモ、獨逸ノ自然人及ビ法人デアリマスガ、獨逸人ノ日本領土内ニ於テ有シテ居ル財產、動產不動產其他專賣特許權ト云フヤウナ換價處分ノ出來ル財產ヲ日本ニ於テ勅令第四十八號デ内務省ニ於テ強制管理ヲシ、サウシテ日本人ノ獨逸人及ビ獨逸政府ニ對スル請求權ノ引當ニスル、ソレニ當テルト云フ爲ニ此ニツノ勅令ガ出タ次第デアリマス、即チ一方ニ於キマシテハ特殊權利審査會ト云フモノヲ設ケマシテ、此方ハ條約ノ規定ニ從ッテ日本人ガ先程申シマシタ獨逸人ニ對シテ有スル金錢債權、其他損害賠償金ト云フモノヲ、審査ヲシ決定ヲスル、又一方ニ於テハ特殊財產管理局ト云フモノヲ設ケマシテ、内務省ノ管轄デ之ヲ設ケテ、獨逸人ノ日本領土内ニ有スル財產ヲ強制管理ヲシテ、而シテ其結果トシテ之ガ清算ニ方リマシテ、政府ハ此特殊權利審査會ノ決定ニ從ッテ、普通ノ裁判判決ト云フヤウナ手續ニ依ラナイデ日本人ノ請求權ノ特殊財產ヲ處分シタモノデ之ニ當テル、而シテ其結果政府ガソレヲスツカリ引續メテ、日獨混合裁判所ニ提出スルト云フコトガ、大體ノ趣意デゴザイマス、ソレデ委員會ハ前後三回之ヲ開キマシテ政府委員ノ説明ガアリ、又引續イテ質問應答ガゴザイマシタガ、結局全會一致ヲ以テ此ニツノ勅令ニハ承諾ヲ與フベシト云フ決議ヲ致シタ次第デアリマス、尙ホ其時ノ委員會ニ於ケル質問應答ノ主ナルモノニツツ申上ゲマスレバ、第一ニハ外國ノ例ドドウ云フ風ニナッテ居ルカ、之ニ對スル政府委員ノ御答ハ、英吉利トカ佛蘭西トカ白耳義トカト云フ處ハ大層嚴重ニ之ヲ行ッテ、而モ清算人ナド設ケテ嚴重ニヤッテ居ル、又亞米利加ノ如キハ清算人ナド設ケナイデ、唯ホソノ輕ク敵國人ノ財產ヲ管理シテ居ル、日本ハ丁度其間位ニ當ルト云フコトデアル、是ガ第一ノ點デゴザイマス、第二點ハ然ラバ此日本人ガ有スル獨逸人及ビ獨逸政府ニ對シテ有スル請求權ハ一體ドノ位ノモノデアルカ、又日本

デ管理シテ居ル獨逸人ノ財產ハ、是ハドノ位ノモノデアルカト云フヤウナ質問ガゴザイマシタ、是ハ政府委員ノ答ニ依リマスルト、日本人ガ有スル請求權ト云フモノハ約一千万圓位ノモノデアアル、併シ是ハマダ此特殊權利審査會ノ方ニ申出デナイモノガ澤山アル、未ダ期限中ダカラ申出ガ終了シテ居ラヌ、夫故ニ統計ガ約一千万圓デアアルガ、其内デ現品現物ノ返還ヲ受ケタリスルモノガアルカラ、或ハ其半額位ニナルカモ知レヌ、先ヅ五百万圓以上千万圓位ノ見當ニ在ル、日本領土内ニ在リマスル獨逸人ノ財產、是ハ各府縣ニ互リ臺灣朝鮮ニモ及ンデ居リマスルガ、ソレヲ全部動產不動產差押ヘル時ニ三千五百万圓バカリアッタ、ソレデ此擔保ハ十分デアアルカラ一萬圓以下ノ財產ヲ有シテ居ル者ニ付テハ、悉ク其全部ヲ解除シテ、所謂管理ヲ解除シテ、其所有者ノ自由ニ任セル、一萬圓以上ノモノニ對シテハ、其半分所謂五割ヲ管理シテ其五割ヲ解除シ、ソレヲ其所有者ノ自由ニ任セル、併シソレデモ結局ノ處十分日本人ノ有スル財產權ヲ辨濟シテ餘リアルモノデアアル、斯ウ云フ話デゴザイマス、ソレカラモウニツツゴザイマスガ、餘リ大シタル質問デモゴザイマセヌデシタ、唯最後ニ申上ゲテ置キマスコトハ、精算ヲシテ茲ニ剩餘金ガ殘ル、即チ假リニ二千万圓ノ管理財產ガアッテ、此方ニ七百万圓ナラ七百万圓日本人ノ權利ガアリ、ソコニ殘餘ガアル、其殘餘金ハ所謂日本デ獨逸人ニ返ヘスカ或ハ獨逸政府ニ返ヘスカ、或ハ日本政府ガ之ヲ保留シテ置クノカト云フ質問モゴザイマシタガ、之ニ對シテ政府委員ノ御答ハ、ドチラデモ宜シイノデアアル、先ヅ是ハ日本政府ニ保留シテ置イテ宜イノデアアル、サウシテ今度日本政府ト獨逸政府トノ戰時ニ於ケル賠償金額ニ於テ獨逸政府ガ日本政府ニ對シテ貸方勘定ニスレバ宜イノダト云フ御話デアリマシタ、其外別段重要ナル質問モゴザイマセヌシ、又衆議院ニ於ケル如ク憲法上ノ質疑ナドモ此貴族院ノ特別委員會デハ出マセヌデシタ、ドウカ此法案ハ簡單ト申セバ簡單ノ案デゴザイマスカラ、特別委員會決議ノ通り承諾ヲ與ヘラレムコトヲ希望イタシマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第二及ビ第三ノ議案ニ對シ、承諾ヲ與ヘルコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第四、大正四年法律第十六號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、委員長報告

大正四年法律第十六號中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十三日

右特別委員長

子爵稻垣 太祥

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵稻垣太祥君演壇ニ登ル〕

○子爵稻垣太祥君 御報告ヲイタシマス、大正三年臨時事件ガ起リマシテ、以來今日ニ至ル迄ノ出動軍人文官其他ニ對シ論功行賞ノ資ニ供スルタメ五分利付公債ヲ發行イタシマシタ、大正四年ニ二千四百萬圓此法律ヲ制定セラレマシタ、其後四十一議會ニ於テ三千万圓ニ改正ニナリマシタ、合セテ五千四百萬圓ノ高ニナッテ居リマスガ、之ニ付キマシテ五千四百萬圓……一億八百万圓公債ヲ……五分利付公債ヲ發行スルコトノ法律デゴザイマス、是ハ歐洲戰亂ガ始マリマシテ、地中海、大平洋、印度洋、東ハ西比利亞尼港ニ至ルマデ出動ニナリマシタ軍人、其他ノ人員ニナリマシテハ技師、實業者、職工、傭人ニ至リマスマデ、皆此恩澤ニ浴スル譯デアリマス、數字モ詳シク研究ヲイタシマシタガ、是等ハ政府委員ヨリ御聞キニナリマシタ方ガ明瞭ダラウト思ヒマスカラ、私ハ是ダケ御報告イタシマス、極ク簡單明瞭ナ案デゴザイマスカラ、御異議ガゴザイマセヌケレバ、議會省略ヲ以テ御可決アラムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 議會省略ニ賛成致シマス

○男爵平野長祥君 賛成

○子爵山口弘達君 賛成

○子爵野村益三君 賛成

○子爵楠笥隆督君 賛成

○子爵立花種忠君 賛成

○子爵池田政時君 賛成

○子爵藪篤麿君 賛成

○伯爵廣澤金次郎君 賛成

○江木千之君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 稻垣子爵ノ本案ハ議會ヲ省略スルト云フ動議ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、本案ニ對シテ御異存ゴザイマセヌカ

起立者 多數

○議長(公爵德川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、本案ニ對シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 日程第五、朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一議會ノ續、委員長報告

朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十三日

右特別委員長

子爵西大路吉光

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵西大路吉光君演壇ニ登ル〕

○子爵西大路吉光君 是ヨリ朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案ノ特別委員會ノ經過並ニ結果ヲ申上ゲマス、本案ノ特別委員會ハ二回開會イタシ、當局政府委員ノ出席ヲ求め、本案ニ關スル詳細ナル説明ヲ煩ハシ、慎重審議ノ上可決イタシタノデアリマス、抑、朝鮮總督府醫院及濟生院特別會計事業ハ、朝鮮ノ中央病院タル總督府醫院、並ニ地方ノ病院タル慈惠院、及ビ孤兒、盲啞者ヲ養育イタシテ居リマス濟生院ノ三種デアリマス、而シテ本案事業ノ經濟ハ政府支出金ノ外ニ本事業ヨリ生ズル收益金、並ニ基本財産ノ利子ヲ以テ維持經營イタシテ居ルノデアリマス、而シテ政府ヨリノ支出金ハ、本法設置ノ當時其法定ノ限度ハ四十五萬圓ニイタシテ居ッタノデアリマスガ、歐洲ノ大戰ノ影響ヲ受ケマシテ、藥價其他ニ於テ價格ガ暴騰イタシマシタ爲ニ大正四年度ニ於テ幾分増額イタシタノデアリマス、爾來物價ノ騰貴ハ益、甚シクナリマシテ、若干年々増加ヲイタシ、大正八年度ニ於テハ、政府ノ支出金額ハ

七十一萬圓ニ達シタノデアリマス、ソレヨリ進ミマシテ昨年ノ春ヨリ物價ノ

暴騰益、甚シク、殆ンド其底止スルトコロヲ知ラザルニ至ッタノミナラズ、職

員ノ俸給給料等ニ増額ヲ加ヘマシタガ爲ニ、大正九年度ノ豫算ヲ編成スルニ

當リ、茲ニ醫院ノ經費ニ於テ四十二萬圓ノ不足ヲ生ジタノデアリマス、茲ニ

於テカカ二十二萬五千圓ノ入院料並ニ藥價料ノ値上ヲ以テ之ヲ補填スルコト、

イタシ、殘額十九萬七千圓ハ政府ノ支出金ニ俟ツコトニ致シタノデアリマス、

又更ニ第二次ノ追加豫算ヲ以テ國境ニアリマスル病院ノ職員ノ特別手當ヲ要

スルノデアリマシテ、其費額ハ六千萬圓ヲ要スルノデアリマス、之ヲ加ヘマ

シテ二十萬三千圓ト相成ルノデアリマスノヲ、切上ゲテ二十一萬ト致シテ政

府ヨリノ支出金ヲ仰グノデアリマス、之ヲ要スルニ本案ハ朝鮮總督府醫院及

濟生院特別會計法第二條中ノ七十一萬圓トアリマスノヲ、九十二萬圓ニ改ム

ルノ趣旨ニ外ナラヌノデアリマス、茲ニ一言御紹介申上ゲテ置キマスルノハ、

委員ノ一人ヨリ希望ヲ申出デラレタノデアリマス、其事柄ハ本事業ニ於テ大

正八年度ニ於テハ施療患者ノ數が大イニ減少イタシテ居ルノデアリマス、此

事柄ハ朝鮮ノ如キ統治ノ策ニ於テハ此施療ナルモノハ最モ必要ナル事柄デア

ルト思フ、故ニ當局ニ於テモソレソレ其事柄ニ付テ今後モ配意セラレムコト

ヲ望ムト云フ意味ニ於テ、原案ヲ賛成イタサレテ居ルノデアリマス、特別委員

會ニ於キマシテハ、以上申述べマシタルガ如キ事由ヲ以テマシテ、近時社會

ノ實狀ニ鑑ミテ必然止ムヲ得ザル案件ト認メマシテ、全會一致ヲ以テ可決イ

タシタ次第デゴザイマス、右御報告申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○三宅秀君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開クベシトスル、西大路子爵ノ

動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議ノ通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第六、賠償金特別會計法案、政府提出、衆議院

送付、第一讀會ノ續、委員長報告、小笠原伯爵ノ登壇ヲ望ミマス

賠償金特別會計法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十三日

右特別委員長 伯爵小笠原長幹

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵小笠原長幹君演壇ニ登ル〕

○伯爵小笠原長幹君 議題ニナツテ居リマスル特別會計法ノ委員會ノ經過ト

結果ヲ御報告イタシマス、二十三日ニ開會イタシマシテ、正副委員長ノ選舉

ニ引續イテ會議ヲ開キマシタ、平和條約中ノ賠償條項ニ依リマシテ、獨逸國

等カラ帝國政府ガ受領スベキ賠償金額ハ賠償委員會デ商議中デアリマシテ、

未ダ決定イタシテ居リマセヌケレドモ、賠償條項ハ既ニ實施サレツ、アリマ

シテ、現ニ線路ハ賠償ノ一部分トシテ受領ノ手續ヲ了シテ居リマスル次第

デアリマス、此受領シマス所ノ賠償金トカ、物件トカノ經理ニ付キマシテハ、

其支拂期限ガ今後三十年ヲ増シタ……場合ニ依リマシテハソレ以上ノ長期ニ

互ル關係ガアリマシタノデ、一般會計ニ受入レテ處理スルコトガ甚ダ不便デ

アルカラ、特別會計ノ方法ニ依リタイト云フノガ本案ヲ提出セラレタ理由デアリマス、委員會ニ於キマシテハ、質問ノ主ナコトハ賠償金ノ總額ニ、本邦ガ受領スベキ分配額ニ付テデアリマシタケレドモ、政府ハ賠償委員ノ議ガ進行中デアルカラマダ分ラナイト云フ御辯明デアリマシタ、デ委員會ニ於キマシテハ特別會計トシテ處理スル方ガ妥當デアルト認メマシテ、全員一致デ可決イタシマシタ、本案ハ重大デハアリマスガ、簡單明瞭ナ案デアリマスカラ讀會ヲ省略シテ可決アランコトヲ希望イタシマス

○子爵八條隆正君 讀會省略ニ賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○子爵伊集院兼知君 賛成

○三宅秀君 賛成

○男爵武井守正君 賛成

○阪本鈺之助君 賛成

○子爵井上匡四郎君 賛成

○子爵秋月種英君 賛成

○男爵木越安綱君 賛成

○子爵藪篤麿君 賛成

○子爵今城定政君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 小笠原伯爵ノ讀會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、本案ニ對シ御異存アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第七、明治三十八年法律第十七號中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、勸修寺伯爵

明治三十八年法律第十七號中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十三日

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵勸修寺經雄君演壇ニ登ル〕

右特別委員

伯爵勸修寺經雄

○伯爵勸修寺經雄君 明治三十八年法律第十七號中改正法律案特別委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告イタシマス、此法律案ハ從來專賣局及ビ製鐵所ノ据置運轉資本ニ不足ヲ生ジマシタ時ニハ、大藏大臣ハ大藏省預金部ヨリ借入金ヲ爲シ、又融通證券ヲ發行シテ一時之ヲ補足スルコトヲ得マスノデゴザイマシテ、其額ハ今日マデ專賣局ガ二千万圓デゴザイマシタノヲ一切九千万圓ニ致シマシテ、製鐵所ノ一千二百万圓ヲ六千万圓ヲ超過スルコトヲ得スト云フコトニ致スノデアリマス、政府委員ノ説明ヲ聽キマスト、順序ハチヨット忘レマシタガ、製鐵所ノ事業會計ノ据置運轉資本ハ四百五十万圓デゴザイマシテ、千二百万圓ヲ入レマシテ、千六百五十万圓デ事業ヲ經營シテ居リマシタ、其後製鐵所ノ擴張モ進ミマシテ、現時デハ三十万噸以上モ製作シテ居リマシテ、尙ホ第三次ノ擴張モ段々追ッテ參リマシテ其上ニ材料其他ノ買入モ多クナリマシテ、又造リ溜メノ製品即チ年度ヲ持チ越シマスル製品モ多クナリマシタシ、材料品モ年々騰貴ヲ致シマシタシ、礦石ノ如キモ非常ナ騰貴デ又石炭ノ如キモ非常ニ騰貴イタシマシタノデ、ソレダケデハ迎モ足リマセヌノデゴザイマス、製鐵所ノ目下ノ一年ノ概計ハ一億圓程ニナッテ居リマスカラ、是迄勸令ヲ以テ大正七年度ノ利益金ノ收マラスノハ、大正八年度カラ利益金ヲ收メ、又今度勸令ヲ出シマシテ大正七年度及ビ大正八年度ノ利益金ノ大藏省ニ收マラス分ハ九年度ノ益金カラ收メテモ宜イト云フコトニナッテ居リマスカラ、少クモ此際前後カラ四千五六百万圓ノ金ガ足りマセヌ、尙ホサウ云フ状態デゴザイマスカラ、海軍カラ注文ノモノ、如キハ前金拂ノ形ヲ以テ金ヲ受取リマス、又拂下ゲノ代金ノ少々納入ノ出來ヌ分モアルサウデゴザイマスカラ、ソレ等ノコトヲ考ヘマシテ、六千万圓ノ借入金ヲ如何ニシテモ必要トシマスノデゴザイマス、專賣局ノ方ノ状態モ大體前同様デゴザイマシテ、是ハ八年度ノ益金ノ納入ノ出來ヌ分ヲ九年度ノ益金カラ收メ得ルト云フ勸令ガ一回出テ居リマス、又附則ノ二ナルモノハ近來矢張り煙草ノ賠償價格ガ非常ニ騰ガリマシタ、又其他ノ總テノモノガ騰貴イタシマシタノト、又持越シ材料ノ非常ニ殖エタト云フコトニ依ルヤウデアリマス、大體以上ノヤウデ種々質問モ

アリマシタガ、委員會ハ全會一致テ可決スルコトニ相成リマシタ、質問ノ中
 一二ヲ申シ上ゲマス、製鐵所ノ中ノ拂下代金ノ未納ニナツテ居リマス分ハ
 先月初ニ於テ六七百万圓ゴザイマスサウデアリマスガ、是ハ期限ハ切ツテハ
 ゴザイマスガ、其ノコトハ請願ヲ以テ延バスコトニナツテ居ルサウデアリ
 マス、ソレカラ又斯ウ云フ風ナル状態ニナツテ參リマシタカラ、多額ノ生産品
 ガ全部拂トヲ出來ルヤ否ヤト云フコトモゴザイマシタガ、ソレハ生産品ノ半
 分程ハ總テ官廳ノ注文デゴザイマスカラ、其憂ハ無イト云フコトデゴザイ
 マス、是デ委員會ノ報告ヲ了ルノデアリマス、以上ノヤウデ事柄ハ大變重大デ
 ゴザイマスケレドモ、本案ハ至極簡單デゴザイマスカラ、ドウカ讀會省略ヲ
 以テ速カニ可決アランコトヲ希望イタシマス

○子爵伊集院兼知君 賛成

○子爵稻垣太祥君 賛成

○男爵外松孫太郎君 賛成

○伯爵萬里小路通房君 賛成

○子爵西大路吉光君 賛成

○子爵野村益三君 賛成

○伯爵廣澤金次郎君 賛成イタシマス

○子爵池田政時君 賛成

○子爵藪篤麿君 賛成

○子爵秋月種英君 賛成

○子爵森清君 賛成

○伯爵松平頼壽君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 勸修寺伯爵ノ讀會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス、原案ニ對シテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第八、現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法

律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告
 現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案
 右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也
 大正九年七月二十四日

右特別委員長

伯爵廣澤金次郎

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵廣澤金次郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵廣澤金次郎君 現受恩給者ノ恩給等ノ増額ニ關スル法律案、右法律案
 ノ特別委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告ニ及ビマス、本案ノ委員會ハ昨日午前
 ニ開會イタシマシテ、政府委員ノ出席ヲ求メ、之ヨリ説明ヲ承ハリ、且又種
 種ノ質問應答モゴザイマシタ、其結果トシテ衆議院ノ修正ノ通りニ委員會ハ
 可決シタノデアリマス、先ヅ本案ノ内容ヲ申上ゲマスニ先立チマシテ、政府
 案ト衆議院修正案ノ差ヲ第一ニ申上ゲタイト考ヘルノデアリマス、政府提出
 案ハ現在ノ受恩給者……軍人外ノ現在ノ受恩給者ノ分ト軍人ノ受恩給者ト兩
 様ニ立ツテアッタノデアリマス、而シテ現在ノ受恩給者ト將來受クベキ受給者、
 此新舊ノ別ガ政府案デアリマス、而シテ現在ノ受恩給者ト將來受クベキ受給者、
 ハ五割、新受恩給者ニ對シマシテハ七割ト云フノ増率ヲ以テ提案ニナツテ居
 タノガ政府ノ原案デアリマス、衆議院ニ於キマシテハ政府ノ新舊受恩給者ノ
 差別ヲ全然除キマシテ、サウシテ平均七割ノ増率ト云フコトニナツタノデア
 リマス、モウ一箇條違ヒマスルノハ政府ノ原案ニ依リマスルト、増加ノ分ハ
 大正九年ノ四月一日ニ溯ルコトニナツテ居リマスガ、衆議院ノ修正ニ依リマ
 スト七月一日ノ分ヨリ支給スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、各衆
 議院ノ修正ノ箇條ニ互リマシテ簡單ニ御説明申上ゲタイト考ヘマス、此第一
 條ニ於キマスル點ニ於キマシテハ何レモ恩給退隱料及ビ扶助料ノ増額ノ率ハ
 勅令ノ定ムル所ニ依ルトナツテ居リマス、又恩給退隱料及ビ扶助料ヲ算出イ
 タシマスル起算額ノ増額モ同ジク勅令ニ依ルト云フコトニナツテ居ルノデア
 リマス、此勅令ノ方針ハ如何ト云フコトヲ質問イタシマシタガ政府ノ方針ト
 致シマシテハ本年ノ豫算ニアリマスル此ノ増率ノ率ヲ以テ之ニ準ズルコトニ
 ナツテ居ルノデアリマス、即チ最下級ノ者ニハ厚ク又高級者ニハ薄ク、斯ウ云
 フ方針ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ一番二十割、十割ヨリ低イ所ハ二

制ニナッテ居ルノデアリマス、又衆議院ノ修正案ノ第一條ノ起算額ノ算出ノ點ニ於キマシテモ、是モ同様今回ノ増俸ノ増額ト云フモノヲ以テ此起算額ガ増加スルノデアリマスガ、第二條ハ是ハ軍人ノ恩給ニ關スルモノデアリマス、御承知ノ如ク陸海軍人ノ恩給法ハ別ノ法律案デアリマシテ、之ニハ別表ガアルノデアリマス、即チ唯今申上ゲマシタ十割ヨリ二割ニ至ルノ率ヲ以テ、此方法デ分割シテ軍人ノ恩給ノ方ハ衆議院ノ修正案ニナッテ居ルノデアリマス、第三條、第四條、第五條、此三條ヨリ五條ノ條項ハ唯今申上ゲマシタル今回ノ恩給ノ増額増率及ビ起算額ノ増額、其規定ヲ判事及ビ檢事又會計檢査院及ビ行政裁判所ノ高等官ノ休職給モ之ヲ準用スルト云フノガ第三條及ビ四條ノ規定デアリマス、而シテ第五條ニ於キマシテハ同ジ規定ヲ巡査及ビ小學校教員ノ退隱料扶助料其他ニ準用スルト云フノガ五條ノ規定デアリマス、而シテモウ一箇條衆議院修正ニ付キマシテ少シ申上ゲマスルノハ附則デアリマスガ、附則ノ第一項ハ是マデニ申上ゲマシタ通り、政府ノ原案ハ四月一日ヨリ支給ト云フノヲ、衆議院ノ修正案ハ七月一日ヨリ支給ニシタノデアリマス、第二ハ名譽進級ノコトデアリマスガ、是ハ固ヨリ軍人ニ限ルモノデアリマシガ從來ハ軍人ノ將校ニ付キマシテ、名譽進級以前ノ階級ニ相當スル額ニ應ジテ恩給ヲ支給シタノデアリマスガ、今回ノ改正ニ依リマシテ名譽進級ノ最後ノ階等ニ應ズル俸給ニ準ジテ恩給及扶助料ヲ支給スルト云フコトニナルノデアリマス、終リニ斯ノ如ク改正ノ結果國家ノ負擔トナルベキ額ハ如何程ノモノデアアルカト云フコトヲ御報告申シマスガ、政府案ノ結果ト致シマシテハ、約千六百萬圓ノ増加ニナルノデアリマス、而シテ之ニ衆議院ガ修正ヲ加ヘマシタ結果トシテ七百三十五萬圓程ノ増加ニナルノデアリマス、而シテ大正十年度ニ於キマスルト恩給ノ額ノ支出ノ爲ニ國家ノ負擔額ハ總計幾ラデアリマスカト云フコトヲ算出致シマス、約五千六百萬圓程ニナルノデアリマス、又政府ノ説明ニ依リマス、今後將來權利ヲ生ズベキ新受恩給者ト云フ者ガ續々出テ參リマスカラ、是等ノ者ヲ約三百萬圓ト積リマス、是ヨリ數箇年ヲ經ズシテ六千萬圓ニ達スルデアラウト云フ考デアリマス、是ガ委員會ニ於キマスル御報告ノ大要デアリマシテ、尙ホ委員會ニ於キマシテハ種々質問ガアリマシタ、其時又希望ノ質問ガアリマシタガ是等ハ或ハ軍人ノ名譽進級ノ事ニ關シ或ハ將來恩給法ノ根本的ノ改正ノ方ノ希望モアリマシタノデアリマシタガ、是等ハ茲ニ略シマス、以上申シタヤウナ譯デアリマシテ、イロイ

ロ質問應答ガアリマシタガ、委員會ニ於キマシテ全會一致デ衆議院改正ノ通り可決シタノデアリマス、此段御報告申シマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵廣澤金次郎君 直チニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ希望致シマス

○子爵西大路吉光君 贊成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ本案第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵廣澤金次郎君 直チニ第三讀會ヲ御開キニナルコトヲ希望致シマス

○子爵西大路吉光君 贊成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 報告ヲ致サセマス

〔瀨古書記官朗讀〕

本日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

帝國大學特別會計法中改正法律案可決報告書

大正八年法律第十二號中改正法律案可決報告書

公立學校職員年功加俸國庫補助法案可決報告書

○伯爵林博太郎君 此際日程ヲ變更サレマシテ、唯今報告サレマシタ帝國大學特別會計法中改正法律案外二件ノ第一讀會ノ續、委員長報告ヲ上程サレムコトヲ希望致シマス

○子爵西大路吉光君 贊成

○議長(公爵德川家達君) 林伯爵ノ議事日程變更ノ動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵林博太郎君 議長……

○議長(公爵德川家達君) 少シ御待チテ願ヒマス、マダ議長ガ宣告致シマセス、帝國大學特別會計法中改正法律案、大正八年法律第十二號中改正法律案、公立學校職員年功加俸國庫補助法案、政府提出、衆議院送付第一讀會ノ續、委員長報告、御異議ナケレバ此三案ハ同一委員會ニ付託サレマシタカラ、一括シテ委員長ノ報告ヲ煩シマス

帝國大學特別會計法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十五日

右特別委員長

伯爵林 博太郎

貴族院議長公爵德川家達殿

大正八年法律第十二號中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十五日

右特別委員長

伯爵林 博太郎

貴族院議長公爵德川家達殿

公立學校職員年功加俸國庫補助法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十五日

右特別委員長

伯爵林 博太郎

貴族院議長公爵德川家達殿

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 是ヨリ帝國大學特別會計法中改正法律案外二件ノ特別委員會ノ經過ヲ簡單ニ報告申上ゲマス、第一、帝國大學特別會計法中改正法律案、是ハ一口ニ申シマス、増俸ガ俸給ニ相成リマス改正案デゴザイマス、物價騰貴ノ結果ト致シマシテ増俸等ヲ臨時事件費ヲ補給致シテ居リマシタノヲ、今回經常費ニ繰入レルト云フ改正案デゴザイマス、東京帝國大學ニ於テハ約八十三萬圓、京都帝國大學デ約四十三萬圓ノ増加ニ相成リマス、第二、大正八年法律第十二號中改正法律案、是ハ東京帝國大學ニ於テ藥學部ノ擴張ヲ致スコトニ相成リマシタ、今迄ハ十五名ノ學生ヲ入レルニ過ギナイ小規模ノモノデアリマシタノヲ、時局ノ結果ト致シマシテ三十五人收容シ得ルヤウニ擴張シヤウト云フノデ、約三十萬圓計上シテ、大正九年カラ大正十二年ニ互リマシテ計上サレテアリマス、尙ホ東京帝國大學ノ工學部擴張ニ付キマシテ、經常費ノ支出ヲ其完成マデ特別會計ニ繰入レルコトニ相成リマシタ、ソレハ工學部ニ於テ三萬六千五百一十一圓、京都帝國大學工學部ニ於テ三萬五千三百二十三圓ニ相成ルノデアリマス、又今回高等學校ニ於テ學年ヲ四月ニ改メマシタ結果ト致シマシテ、帝國大學ニ於テモ矢張り四月ニ學年ヲ改メルト云フコトニ相成リマシタノデ、此九月カラ明年ノ四月マデハ歴年的ノ教授ヲナサナケレバナラヌト云フヤウナコトガ起ツテ參リマシタノデ、是等ニ對シマシテ約三十四萬圓バカリ計上サレテアリマス、第三、公立學校職員年功加俸國庫補助法案、是ハ從來ニ於キマシテハ公立ノ小學校デハ相當ニ優遇ノ方法ガ講ゼラレテアッタニモ拘ラズ、公立ノ此中等學校ニ於ケル職員其他ノ年功加俸ト云フモノハ、一向ニ付ケテ居ラナカッタノデアリマス、之ヲ五年十年、十五年、勤績ノ程度ニ從ヒマシテ年功加俸ヲ與ヘルト云フコトニ相成リマシタ、之ニ依ツテ教員ノ待遇ノ向上ヲ圖リ、生活ノ安定ヲ圖ルト云フコトニシタイト云フノデアリマシテ、四十萬圓計上シテアリマシテ、今回

ハ其ノ二分ノ一、約二十万圓ト云フコトニ相成リマス、此第三ノ、今ノ公立
學校ノ職員ノ年功加俸ニ附帶致シマシテ、一委員カラ希望ガ出タノデアリマ
ス、即チ小學校ニ於テモ既ニ相當ノ増給ニ相成ツテ居リ、今回又公立ノ中等學
校ニ於テ相當ノ加俸ヲ付ケテ居ルヤウニナッタノハ、洵ニ國民教育ノ向上ノ上
ニ結構デアリマスガ、唯高等師範附屬ノ中小學校等ニ於テ、ソレ等ノ職員ニ
對シテハ一向ニ均霑シテ居ナイヤウデアアル、是ハ官吏デアリマスノデ、中等
學校ノ職員同様ニ年功加俸ヲ與フルト云フコトハ、此方法ヲ以テシテハ與フ
ル事ガ出來ナイ爲ニ除外サレテ居ルノデアアル、當局ニ於テハ此方面ニ於テモ
考慮致シテ、出來ルダケ其希望ト副フヤウニ致サレタイト云フコトデアリマ
シタ、其他質問應答ハ幾多アリマシタガ、此際デアリマスカラ省略イタシマ
ス、此案ハ三案トモ全會一致ヲ以テ可決ヲ致シマシタ次第デアリマス、之ヲ
以テ報告ヲ終リマス

○議長(公爵德川家達君) 諸君ニ御諮リ致シマス、委員長ノ報告ハ三案一括
シテセラレマシタガ、之ヲ議題ニスルノモ三案一括シテ御異存ゴザイマセヌ
カ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス……三案トモ第二讀會ヲ開
イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵林博太郎君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵西大路吉光君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 三案ノ第二讀會ヲ直チニ開クト云フコトニ御異存
ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 三案全部ヲ問題ニ供シマス、全部原案ニ御異存ゴ
ザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵林博太郎君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ……

○子爵西大路吉光君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 直チニ三案ノ第三讀會ヲ開クト云フコトニ御異存
ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 三案トモ第二讀會ノ決議通リデ御異存ゴザイマセ
ヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○子爵秋月種英君 獸疫豫防法ニ依リ下付スル手當金ニ關スル法律案ノ第一
讀會ノ續ヲ開カレムコトノ動議ヲ提出イタシマス

○子爵藪篤麿君 賛成

○議長(公爵德川家達君) 秋月子爵ノ議事日程變更ノ動議ニ御異存ゴザイマ
セヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵德川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵德川家達君) 獸疫豫防法ニ依リ下付スル手當金ニ關スル法律
案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、秋月子爵ノ登壇ヲ望ミマス

獸疫豫防法ニ依リ下付スル手當金ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正九年七月二十四日

右特別委員長

子爵秋月 種英

貴族院議長公爵德川家達殿

〔子爵秋月種英君演壇ニ登ル〕

○子爵秋月種英君 唯今追加日程ニ相成リマシタル獸疫豫防法ニ依リ下付ス
ル手當金ニ關スル法律案ノ委員會ノ結果ヲ簡單ニ御報告イタシタイト存ジマ
ス、委員會ハ昨日午前ニ開會イタシマシタ、此法律案ハ獸疫豫防法第十條ニ

依リマシテ、獸疫ニ罹リマシタル獸類ヲ撲殺イタシマシタル場合竝ニソレニ關係イタシマシタル物品ヲ燒棄又ハ埋却イタシマシタル場合ニ、手當金トシテ評價格ノ三分ノ一乃至五分ノ四、又ハ物品ニ付キマシテハ、二分ノ一ト云フ價額ヲ交付イタシテ居リマシタルデアリマスガ、此豫防法ハ明治二十九年ニ制定ニナリマシタル法律デアリマシテ、其當時ノ獸類ノ價格ト今日トハ、非常ナ差ガ生ジマシタルミナラズ、今日ノ物價騰貴ノ狀態デアリマシテ、此法律ニアリマス六十圓、百五十圓、二百圓又ハ十圓、此價格デハ到底評價ニ一致シマセヌノミナラズ、サウ云フ少額ノ手當金ニシテ置キマスレバ、隱蔽ノ虞ガアリマスノミナラズ、豫防上ニ於テ甚ダ不都合ノ點ガ多イト云フコトデアリマシタ故ニ、當分ノ中現行ノ六十圓ヲ百八十圓、百五十圓ヲ四百五十圓、二百圓ヲ六百圓、十圓ヲ三十圓、各三倍ノ評價額ニ致シタイ、斯ウ云フ法律案ノ趣意デアリマス、委員會ニ於キマシテ、政府委員ヨリ詳細ナル説明ヲ求めマシテ、又委員ノ質問ニモ詳細ナル答ガアリマシタガ、結局此獸疫豫防ト云フコトノ上カラ、相當ノモノト認メマシテ、委員會ニ於テハ全會一致ヲ以テ可決イタシマシタ次第デゴザイマス、勿論此本法ノ獸疫豫防法ト云フコトニ付キマシテ、色々質問モアリマシタケレドモ、ソレハ政府ニ於キマシテモ、近キ將來ニ於テ改正ヲスルト云フ意思モアルヤウナ鹽梅デアリマシタ爲ニ、委員會ニ於キマシテハ、此單行法ニ付キマシテハ相當ト認メマシタ次第デゴザイマス、斯ノ如ク極ク簡單ナ法律案デアリマスカラ、ドウゾ讀會省略ニ依リマシテ速ニ委員會決議通リ可決アラムコトヲ希望イタシマス

- 子爵西大路吉光君 讀會省略ニ賛成イタシマス
- 子爵野村益三君 賛成
- 男爵徳川厚君 賛成
- 子爵伊集院兼知君 賛成
- 伯爵廣澤金次郎君 賛成
- 伯爵萬里小路通房君 賛成
- 子爵吉田清風君 賛成
- 子爵本多忠鋒君 賛成
- 伯爵松平頼壽君 賛成
- 子爵八條隆正君 賛成
- 議長(公爵徳川家達君) 秋月子爵ノ讀會省略ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ

請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 三分ノ二以上ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第九、社寺境内地無償交付ニ關スル法律制定ノ請願會議

「左ノ意見書案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ」

意見書案

社寺境内地無償交付ニ關スル法律制定ノ件

滋賀縣滋賀郡坂本村天台宗座主吉田源應外十一名呈出

右ノ請願ハ社寺境内地ハ元來社寺ノ私有地ナルニ拘ラス明治初年上地ヲ命セラレタル爲各宗派ノ財源乏シク興學布教ノ振ハサルハ遺憾ナルヲ以テ社寺境内地ニシテ上地處分ニ依リ現ニ國有ニ屬スル土地林野ハ其ノ社寺ニ無償交付スヘキ法律ヲ制定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

○議長(公爵徳川家達君) 此請願ハ委員長ノ報告通リデ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十ヨリ第三十一マデ請願、會議

意見書案

弘前田代間輕便鐵道敷設ノ件

青森縣弘前商業會議所會頭佐藤才八呈出

右ノ請願ハ奥羽本線弘前驛ヨリ青森縣中津輕郡西目屋村大字田代ニ至ル輕便鐵道ハ西目屋相馬兩村ニ於ケル豐富ナル鑛産及林産ノ開發上頗緊要ナルノミナラス附近目屋溪岩木山神社嶽ノ温泉等ノ勝地ニ往復スルニ利便ヲ與ヘ且工事モ容易ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

寺院竝佛堂ノ財産管理ニ關スル法律制定ノ件

京都府葛野郡松尾村僧侶服部賢成外十名呈出

右ノ請願ハ寺院及佛堂ノ所有財産ハ檀信徒ノ寄附セルモノニシテ貴重ナルモノモ尠カラス然ルニ世態ノ變遷ハ往々ニシテ其ノ財産ノ散逸ヲ招キ又寺院佛堂ヲ廢滅ニ歸セシムル如キ事アラムカ國民風教上遺憾ナルヲ以テ寺院竝佛堂ノ維持保存ニ關スル財産管理法ヲ制定セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

增加恩給増額ノ件

東京府豊多摩郡澁谷町退役陸軍歩兵中佐井坂藝外百名呈出

右ノ請願ハ戰鬪若ハ公務ニ起因スル傷痍疾病ノ爲増加恩給ヲ受クル請願人等ハ近時諸物價暴騰ノ結果生活上非常ナル窮境ニ陥リタリ斯ノ如キハ増加恩給ノ制ヲ設ケラレタル趣旨ニ背反スルノミナラズ義勇奉公ノ精神ヲ鼓吹スル所以ニ非ラサルヲ以テ軍人恩給法ヲ改正シ同法第九條第六項該當者ノ

增加恩給年額ノ最低限度ヲ三百圓トシ以上症項 等差ニ應シ遞次累加セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

本邦野生羊族保護ノ件

群馬縣吾妻郡草津町牧畜業中村熊太郎呈出

右ノ請願ハ本邦野生羊族ノ毛ハ歐米ノ短毛羊毛ニ比スルトキハ及ハサルモノアリト雖彼ノ長毛羊毛ニ比較シテ遙ニ優レリ然ルニ永年害獸ノ名ノ下ニ獵人ノ射彈ニ放任シタルカ爲殆ト其ノ種ヲ絶タムトス斯ノ如キハ毛絨ノ需要多ク加フルニ政府ニ於テ緬羊ノ飼育ヲ獎勵セラルル折柄甚遺憾ニ堪ヘサルヲ以テ之ヲ保護獸ノ一ニ加ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

萩小串間竝益田萩間鐵道速成ノ件

山口縣阿武郡萩町長小倉信恭外十名呈出

右ノ請願ハ山陰縱貫鐵道ノ一部タル萩小串間及益田萩間鐵道ヲ速成スルハ同地方ニ於ケル交通運輸ヲ便ナラシメ多年死藏セル豐富ナル資源ヲ開發スル所以ナルヲ以テ萩小串間鐵道ヲ萩ヨリ起工シ將ニ開通セントスル伊佐正明市間鐵道ノ敷設ト同時ニ正明市ニ於テ之ト連絡セシメ且益田萩間鐵道モ其ノ敷設期間ヲ短縮セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

内閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

市町村義務教育費國庫負擔金増額ノ件

滋賀縣愛知郡日枝村長三木佐右衛門外二十八名呈出

右ノ請願ハ市町村義務教育費國庫負擔法ニ依ル國庫ノ負擔金ハ千萬圓ニ過キサルヲ以テ物價暴騰シタル今日町村ノ財政ヲ緩和シ其ノ教育費ヲ豊富ナラシメ以テ小學校教員ノ俸給ヲ増加シ教員ヲシテ其ノ職ニ安セシメ國民教育ノ充實ヲ期スルコト能ハサルヲ以テ速ニ之ヲ増額シテ小學校教員俸給ノ半額ニ達セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

義務教育費國庫負擔金増額ノ件

群馬縣北甘樂郡富岡町長古澤小三郎外二十二名呈出

右ノ請願ハ物價ノ暴騰ト人口ノ増加トハ市町村ニ於ケル義務教育費ヲ増加シ多クノ市町村ハ有爲ノ教員ヲ求ムル資力ナク其ノ素質日ニ低下セムトスルハ國民教育上遺憾ナルノミナラス市町村ニ於ケル各般ノ施設之カ犠牲トナルノ状態ニアルハ地方自治體ノ發展ヲ阻害スルモノナルヲ以テ市町村義務教育費國庫負擔金ヲ増額シ之ヲ救濟セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

私立中等學校國庫補助ノ件

東京府荏原郡大井町教員手島儀太郎外九百九十九名呈出

右ノ請願ハ私立中等學校教員カ國家教育ニ貢獻スルコト多大ナルニ拘ラス公立中等學校教員ニ比シ其ノ待遇ヲ異ニセルヲ以テ之ヲ優遇セムトセハ自ラ現在ノ授業料ノ幾倍カラ増額セサルヘカラス斯ノ如キハ文化ノ普及上甚遺憾ナルヲ以テ私立中等學校職員待遇向上ノ爲メニ國庫ヨリ相當ノ補助金ヲ交付セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

上士幌ルベシヘ間鐵道敷設ノ件

北海道河西郡帶廣町平民農作田太七郎外二百三十六名呈出

右ノ請願ハ北海道上士幌「ルベシヘ」間鐵道ヲ敷設スルハ同地方ニ於ケル豐富ナル農産林産鑛産ヲ開發スルノミナラス天鹽石狩北見方面ノ物資ヲ東海岸ニ搬出スル最捷路トナリ且將ニ開通セムトスル帶廣上士幌間輕便鐵道ノ能力ヲ發揮セシムル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ實行セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵德川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

帶廣苦小牧間鐵道敷設ノ件

北海道河西郡帶廣町平民農作田太七郎外四百二名呈出

右ノ請願ハ訓路本線帶廣驛ヨリ廣尾郡ヲ經日高國ヲ縱斷シテ室蘭線苦小牧ニ連絡スル鐵道ノ敷設ハ交通最不便ナル十勝日高兩國民ヲシテ文明ノ惠澤ニ浴セシメ室蘭港ノ設備完成長萬部輪西間鐵道ノ開通ト相俟テ北海道東南

部地方ニ於ケル豊富ナル利源ヲ開發スル所以ナルヲ以テ速ニ之ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

國分都城間鐵道敷設ノ件

鹿兒島縣鹿兒島市長山本徳次郎外七名呈出

右ノ請願ハ鹿兒島縣下國分驛ヨリ宮崎縣下都城驛ニ至ル鐵道敷設ハ九州南部ノ交通ヲ便ナラシメ同地方ニ於ケル豊富ナル利源ヲ開發シ國家經濟上貢獻スルコト大ナルヲ以テ速ニ之ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

五條新宮間鐵道敷設ノ件

和歌山縣東牟婁郡新宮町公吏遊木保太郎外九百六十五名呈出

三重縣南牟婁郡鵜殿村平民公吏竹原撲一外百四十三名呈出
右ノ請願ハ關西線五條驛ヨリ奈良縣下十津川村ヲ經テ和歌山縣下新宮町ニ至リ未成線タル紀勢鐵道ニ連絡スヘキ鐵道ノ敷設ハ同地方ニ於ケル豊富ナル海陸ノ利源ヲ開發スルノミナラス皇祖發祥ノ靈地タル熊野ニ鎮座セル熊野座熊野速玉ノ兩神社ヲ始メ瀨八町、那智ノ瀑布、湯ノ峰ノ温泉等幾多ノ名勝舊蹟ヲ探ル旅客ニ利便ヲ與ヘ且工事モ容易ナルヘキヲ以テ速ニ之ヲ實施セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

荒地免租年限延長ニ關スル件

鳥取縣東伯郡西郷村平民農浦島長右衛門外五百八名呈出

右ノ請願ハ荒地ハ被害ノ甚大ナルモノニアリテハ之カ復舊ニ要スル勞費ハ頗巨額ニシテ至難ナル開墾地ト大差ナキニ拘ラス之カ復舊ニ對シ地租減免ノ恩典開墾ノ場合ニ於ケルヨリ少ナキハ復舊ヲシテ遲延タラシムル所以ナルヲ以テ速ニ地租條例ヲ改正シ荒地復舊ニ對シテモ亦開墾ト同一ノ恩典ニ浴セシメ荒地復舊工事ヲ進捗セシメ食糧増産ノ一助タラシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

温泉保護法制定ノ件

福島縣石城郡湯本村士族農小泉三代喜外百五十七名呈出

右ノ請願ハ温泉地ハ吾人ニ一大慰藉ヲ與フル天與ノ樂園ナルノミナラス國民保健ニ資スルコト甚大ナリ然ルニ近時礦業ノ發達ハ斯ル樂園ヲ廢滅ノ悲運ニ陥ラシムルモノアリ福島縣石城郡湯本温泉ノ如キ是レナリ故ニ温泉保護法ヲ制定シ温泉ノ保全被害ノ補償廢坑後ノ責任等ヲ明ニシ全國幾多ノ温泉地ヲ保全スルト共ニ國民ヲシテ永ク此ノ天惠ニ浴セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

內閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵德川家達

意見書案

葉煙草賠償金割増制度設定ノ件

東京府豊多摩郡澁谷町士族中村枝幸呈出

右ノ請願ハ秦野地方ニ於ケル葉煙草耕作ノ事例ニ徴スルニ六分作ノ凶年ニ在リテハ一段歩ノ純收益僅ニ十五圓ニ過キスシテ耕作人ハ次年ニ要スル資金ヲモ得ル能ハサルノ状態ナルニ未救済ノ方法ヲ講セラレサルハ甚遺憾ナルヲ以テ六分作以下ノ凶作ニ對シテハ葉煙草賠償金割増制度ヲ設ケラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

自家用醬油稅納期ニ關スル件

山口縣玖珂郡高森村長三戸熊太呈出

右ノ請願ハ自家用醬油稅ハ製造見積高ニヨリ五種ニ區別セラルルモ一般製造者ノ負擔スル所ハ第一種一石未滿ノ製造稅五十錢ニ過キス而シテ之カ納期ヲ春秋二期ニ分ツカ如キハ徒ラニ徵收費用ヲ増加シ徵收事務ヲ繁雜ナラシムル所以ナルヲ以テ一回ニ之ヲ納付セシメラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

五條新宮間鐵道敷設ノ件

奈良縣宇智郡五條町林鑛業栗山顯次外七百九十六名呈出

右ノ請願ハ關西線五條驛ヨリ奈良縣下野原南宇智、賀名生、大塔及十津川ノ諸村ヲ經テ和歌山縣下新宮町ニ至リ未成線タル紀勢鐵道ニ連絡スヘキ鐵道ハ同地方ニ於ケル豊富ナル海陸ノ利源ヲ開發スルノミナラス賀名生、十津川ニ於ケル南朝ノ遺蹟及熊野地方ニ於ケル瀨八町、熊野三山、九里峽、湯ノ峯ノ温泉等、幾多ノ名勝舊蹟ヲ探ル旅客ニ利便ヲ與ヘ且工事モ容易ナルヘキヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

幸崎佐賀關間輕便鐵道敷設ノ件

大分縣北海部郡佐賀關町長澤田元太郎外四十九名呈出

右ノ請願ハ大分縣下佐賀關町ハ豊後水道ニ於ケル要地ニシテ近事工業ノ發展ト共ニ貨客ノ集散夥シキニモ拘ラス未タ鐵道ノ敷設ナキハ地方開發上並國防上遺憾ナルヲ以テ同地ト豊州線幸崎驛トノ間ニ輕便鐵道ヲ敷設シ既設鐵道ノ營養線タラシムルト共ニ四國中國阪神等トノ聯繫ヲ完カラシメタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

意見書案

東京市上水道工事費國庫補助ノ件

東京市長田尻稻次郎呈出

右ノ請願ハ東京市ノ上水道工事ハ片時モ忽諸ニ附スヘカラサルヲ以テ國庫ノ補助ヲ仰キ之カ擴張工事ニ著手セリ爾來諸物價等暴騰シ豫算荐リニ膨脹シタルヲ以テ政府ハ更ニ鐵管費增加額ニ對シ其ノ四分ノ一ノ補助ヲ與ヘラルモ未タ他ノ增加額ニ對シ之カ補助ナキヤニ仄聞ス斯ノ如キハ市民ノ忍ビサル所ナルヲ以テ鐵管以外ノ增加工費ニ對シテモ其ノ四分ノ一ノ補助ヲ與ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決

致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

内閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵徳川家達

意見書案

出雲大社境内擴張工事費國庫補助ノ件

島根縣簸川郡杵築町平民農大村貞藏外百四十名呈出

右ノ請願ハ出雲大社ノ境域ハ狭小ニシテ附近ニ民家櫛比シ殊ニ參道及八雲山ニ繁茂セル老松ハ年所ヲ經ルニ隨ヒ漸次枯死セムトス斯クノ如キハ同社ノ尊嚴ヲ害スルコト尠カラサルカ故ニ民家ノ移轉、境域ノ擴張等神德發揚上必要ナル諸設備ヲ完成セムトスルモ其ノ經費多額ニシテ有志ノ寄附金ニノミ依頼シ難キヲ以テ國庫ヨリ相當ノ補助ヲ與ヘラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

内閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵徳川家達

意見書案

松阪櫻井間鐵道敷設ノ件

三重縣名賀郡名張町長安倍多計志外二十二名呈出

右ノ請願ハ三重縣飯南郡松阪驛ヲ起點トシ名賀郡ヲ經由シ奈良縣磯城郡櫻井驛ニ達スル鐵道ハ雷ニ交通ノ利便ヲ開發スルノミナラス産業並人文發達上緊要ナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

内閣總理大臣原敬殿

貴族院議長公爵徳川家達

意見書案

櫻井松阪間鐵道敷設ノ件

三重縣一志郡久居町長竹下斌次郎外三十八名呈出

右ノ請願ハ奈良縣磯城郡櫻井驛ヨリ三重縣一志郡ヲ縱貫シテ同縣飯南郡松阪町ニ至ル鐵道ハ同地方ニ於ケル豐富ナル農産林産鑛産ヲ開發スルノミナラス大阪奈良地方ヨリ伊勢大廟ニ參拜スル多數ノ旅客ニ利便ヲ與ヘ且國防上必要ナルモノナルヲ以テ速ニ之ヲ敷設セラレタシトノ旨趣ニシテ貴族院ハ願意ノ大體ハ採擇スヘキモノト議決致候因テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及送付候也

大正九年 月 日

貴族院議長公爵徳川家達

内閣總理大臣原敬殿

〔子爵伊集院兼知君發言ヲ求ム〕

○議長(公爵徳川家達君) 伊集院子爵ハ……

○子爵伊集院兼知君 私ハ第十三ノ日程ニ付テ伺ッテ見タイト思フ

○議長(公爵徳川家達君) 質問デゴザイマスカ

○子爵伊集院兼知君 左様デゴザイマス

○議長(公爵徳川家達君) 政府ニ……

○子爵伊集院兼知君 請願デゴザイマスカラ委員長ニ……

○議長(公爵徳川家達君) 委員長ニ對スル質問、宜シウゴザイマス

○子爵伊集院兼知君 此十三ニゴザイマス本邦野生羊族ト申シマスノハ、ドウ云フモノヲ指シタノデゴザイマスカ、本員ノ承知イタシマスル所デハ、是ハ極ク僅カナ種類デ、唯一種類ダラウト思フノデゴザイマス、是ハ非常ニ險岨ナ所ニ居リマシテ、害獸ト云フ文字ガ意見書案ニ使ッテゴザイマスガ、是ハ何モ害ヲスル獸類デハゴザイマセス、人里ヲ離レテ居ル非常ニ險岨ナ所ニ居ルモノデ、中々取ルコトノ出來ナイ、又人ニ狙レナイモノ、ヤウニ承知シテ居リマスガ、此請願ノ趣旨ハドコニ在ルノデゴザイマスカ、チヨット本員ニハ分リ兼ネマスルカラ委員長ニ御尋ネシタイト思ヒマス

○侯爵蜂須賀正韶君 是ハドウゾ其分科ノ主査カラ御説明ヲ煩ハシタウゴザイマス

○男爵小早川四郎君 此請願ハ第一分科ニ屬シマス問題デアリマスカラ私カ

ラ申上ゲマスガ、分科會デ此請願ヲ採擇イタシマシタ趣意ハ請願書ニ書イテアルコト、ハ少シ違フノデアリマシテ、請願書ニハ毛ガ織物ヤ何カニ用ヒラレルト云フヤウナコトガ書イテアルノデゴザイマス、ソレカラ害獸ト云フヤウナ取扱ニナツテ居ルト書イテアリマスガ、其事柄ハ分科會デハ認メナイ、唯本邦野生羊族トアリマスノハイロイロノ名ガ書イテアリマスケレドモ、詰リ氈鹿ノコトラシイ、氈鹿ト云フノハ御承知ノ深山ニ棲ンデ居リマスカラ餘リ害ラシナイ、ソレデ段々種族ノ減ルノガ如何ニモ惜シイカラ詰リ此種族ヲ保存シヤウト云フ意味カラ採擇シタ譯デアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 唯今議長ガ議題ニ供シマシタ第十ヨリ三十一迄ノ請願ハ請願委員長ノ報告通り御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス、次ノ議事日程ハ決定次第本院彙報ヲ以テ御通告ニ及ビマス、本日ハ是レデ散會

午前十一時三十二分散會